

2014年2月期 決算説明資料

2014年4月

株式会社ゼットン

(コード:3057)

目次

I. 2014年2月期決算概要

決算サマリー	4
損益計算書概要	5
四半期業績の推移	6
売上高の変動要因	7
店舗数 / 売上高構成比	8
既存店売上高前年同期比	9
事業別業績：	
ハイライト	10
公共施設開発事業	11
商業店舗開発事業	12
本社経費の概要	13
貸借対照表概要	14
キャッシュ・フロー計算書概要	15
2015年2月期 連結業績計画	16

II. トピックス

事業構造の変化	18
ビアガーデン事業の強化	19
アロハテーブル事業の強化	20
新店 / リニューアル情報	21

APPENDIX

エリア別：売上高構成比 / 店舗数の推移	29
売上高 / 経常利益の推移	30



I. 2014年2月期決算概要

(2013年3月～2014年2月)

Photo: SURFSIDE KITCHEN

当資料は株式会社ゼットンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

2014年2月期決算サマリー

1

売上高の状況・・・9.3%の増収、既存店が好調

ハワイアンレストランやビアガーデンを中心とした既存店や、ブライダルが好調で、当連結会計年度の売上高は8,439百万円の前期比9.3%の増収となりました。既存店売上高は前年同期比で106.9%と好調に推移いたしました。

2

利益の状況・・・新規店舗の立ち上がりが遅れ0.6%の減益

ハワイアン、ビアガーデン、ブライダルの売上高が好調に推移し、過去最高の売上高を更新しましたが、新規出店店舗の立ち上がりが遅れたことや、2015年2月期に計画しているビアガーデンやハワイアンレストランの大量出店に向けた準備コストの発生等により、営業利益は前年同期比6.1%減少の311百万円、経常利益は前年同期比0.6%減少の342百万円となりました。

3

新規出店の状況・・・4店舗を新規出店

2014年3月にグランドオープンした日本一の超高層複合ビル「あべのハルカス」に「SURFSIDE KITCHEN」を出店、名古屋・柳橋市場に小料理バル「ドメ」をオープン、2013年12月には米国ハワイ州ホノルルにハワイアンレストラン2号店「GOOFY Cafe & Dine」をオープンしました。また、静岡にハワイアンのFC店舗をオープンいたしました。これらにより、当連結会計年度末における店舗数は、直営店60店舗（国内57店舗、海外3店舗）、FC店3店舗の計63店舗となりました。

損益計算書概要

(単位：百万円/%)

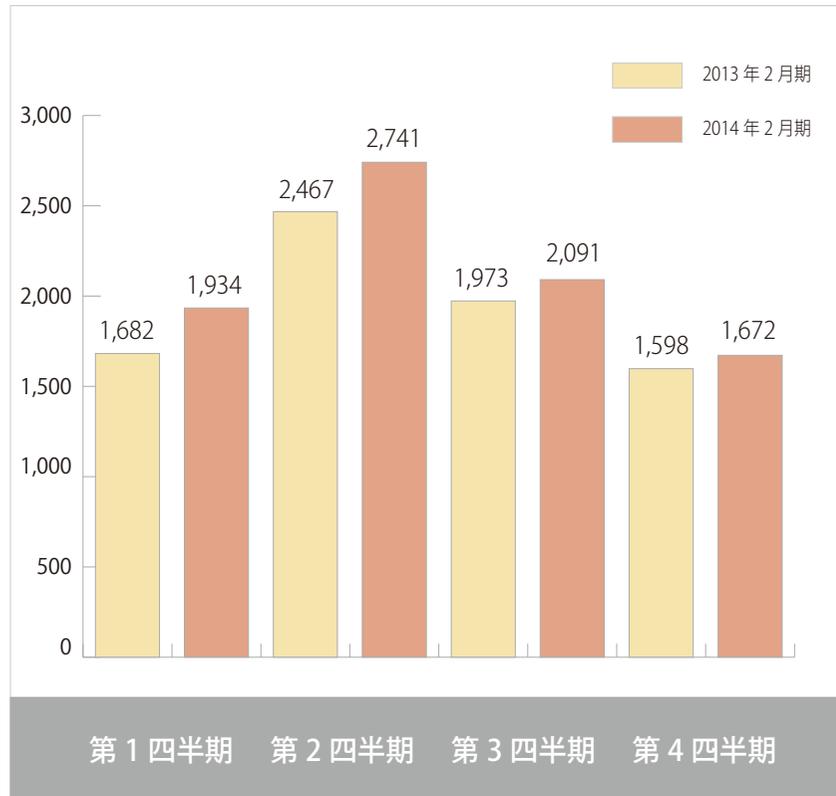
	2013年2月期		2014年2月期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	7,721	100.0	8,439	100.0	718	-	前年同期比 9.3%増。ハワイアン、ビアガーデン、ブライダルを中心とする既存店が好調。
売上原価	2,253	29.2	2,598	30.8	345	1.6	
売上総利益	5,467	70.8	5,841	69.2	373	△1.6	売上総利益は前年同期比 6.8%増。
販売費及び一般管理費	5,136	66.5	5,529	65.5	393	△1.0	
(内訳) 人件費	2,527	32.7	2,693	31.9	165	△0.8	人件費率は 0.8%低下。
地代家賃	760	9.9	838	9.9	78	0.1	
その他販管費	1,848	23.9	1,997	23.7	149	△0.3	
営業利益	331	4.3	311	3.7	△20	△0.6	営業利益は前期より 20 百万円減少し、311 百万円となる。
営業外損益	12	0.2	30	0.4	18	0.2	
経常利益	344	4.5	342	4.1	△2	△0.4	
特別損益	△92	△1.2	△111	△1.3	△19	△0.1	海外子会社の清算等に係る減損処理による。
税引前当期純利益	252	3.3	230	2.7	△21	△0.5	
当期純利益	149	1.9	143	1.7	△6	△0.2	

※既存店の定義：開店から 24 ヶ月以上経過した店舗

四半期業績の推移

売上高

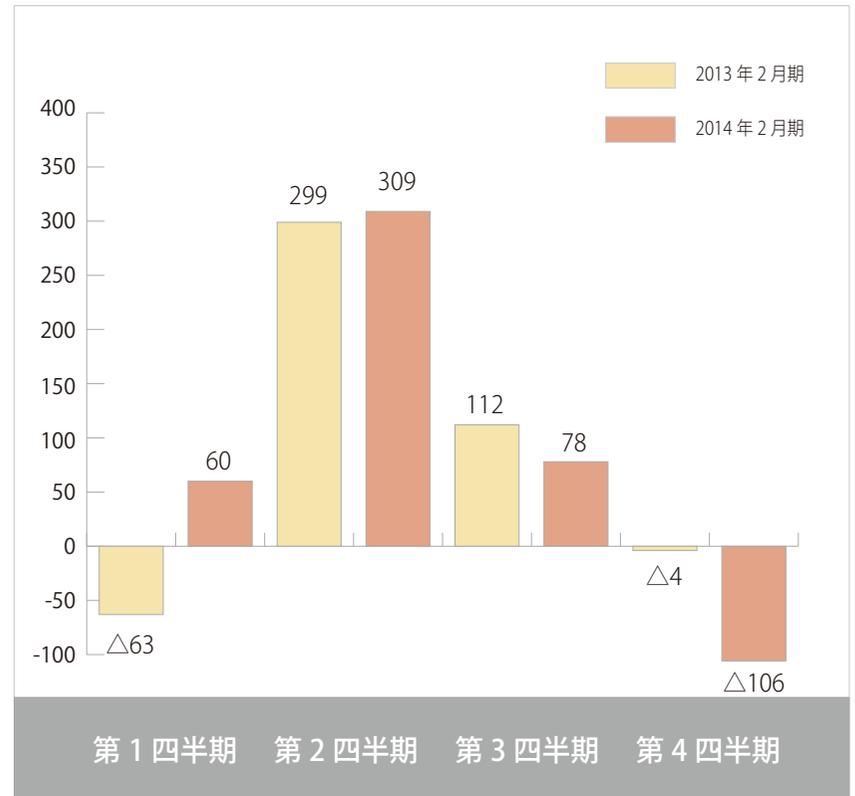
(百万円)



ハワイアン、期間限定店舗を中心に既存店が順調に推移し、すべての四半期において売上高は前年同期より増加しました。

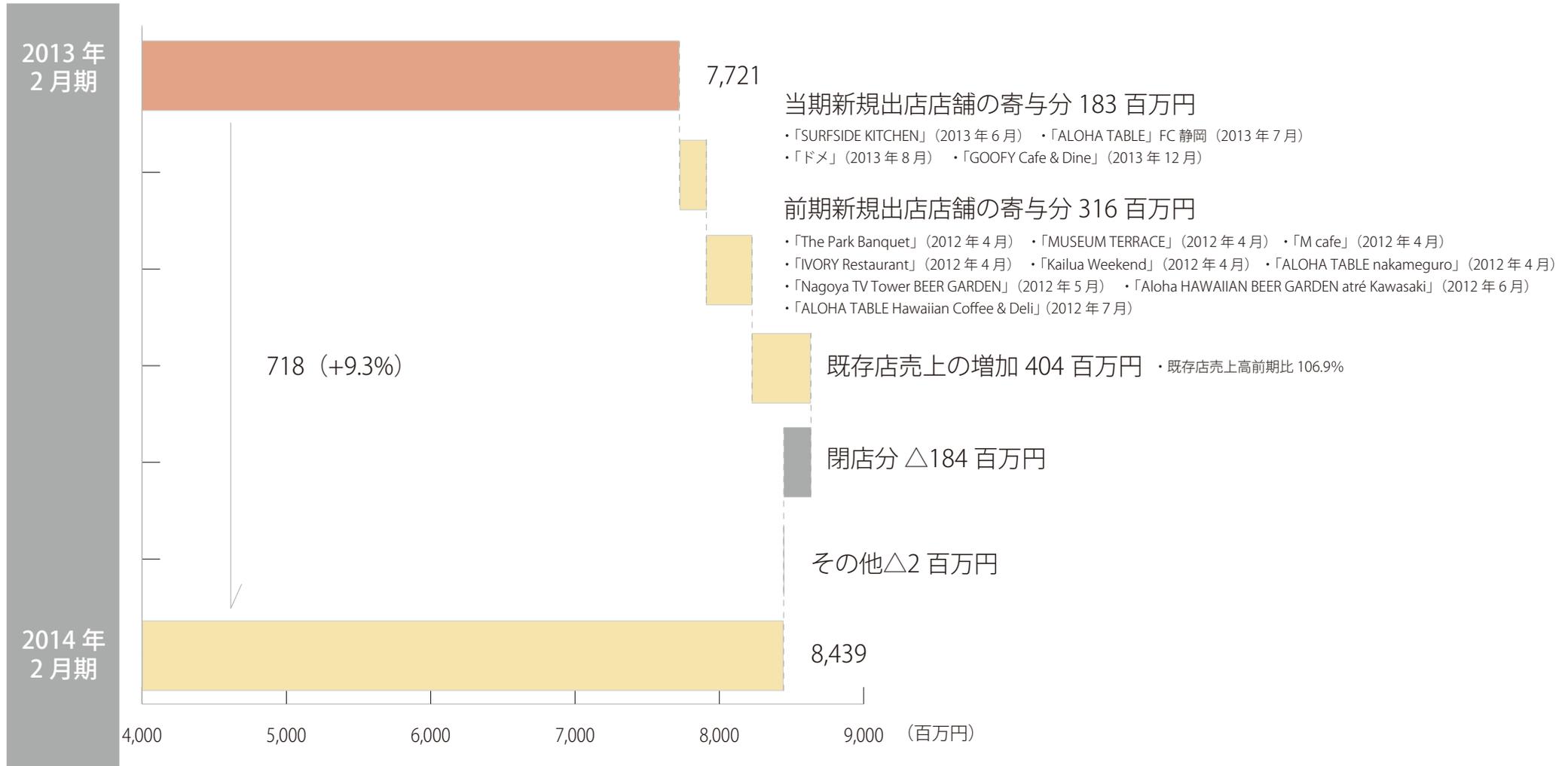
経常利益

(百万円)



新規出店店舗の立ち上がりの遅れや、冬期における大雪の影響、また、2015年2月期における大量出店のための人員増強や本社増床、調査活動に係るコスト発生により、第4四半期は106百万円の赤字となりました。

売上高の変動要因



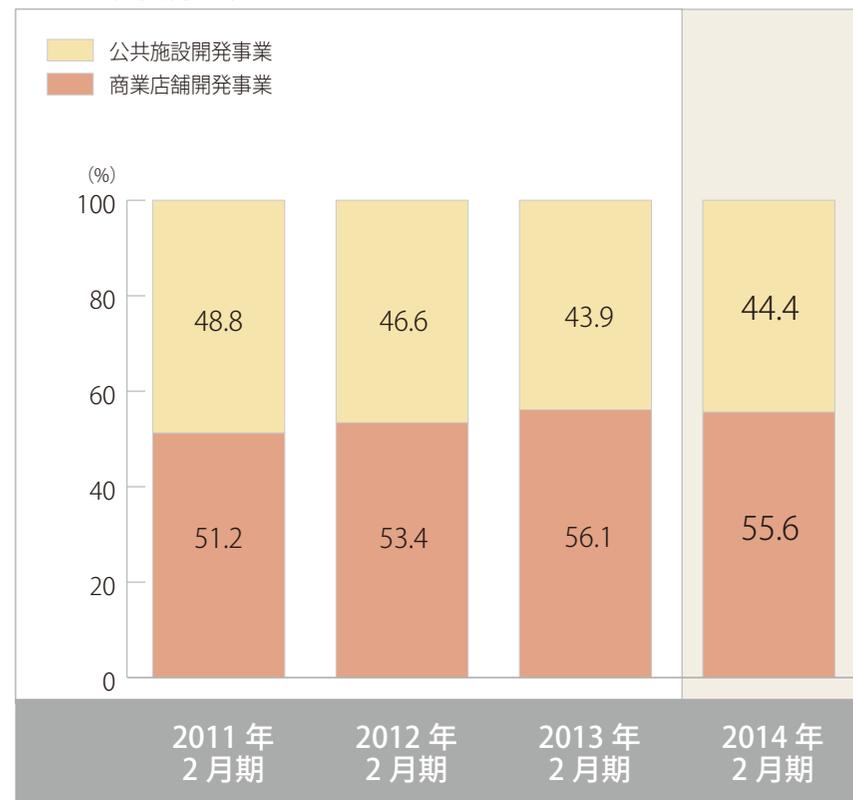
※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗

店舗数 / 売上高構成比

店舗数

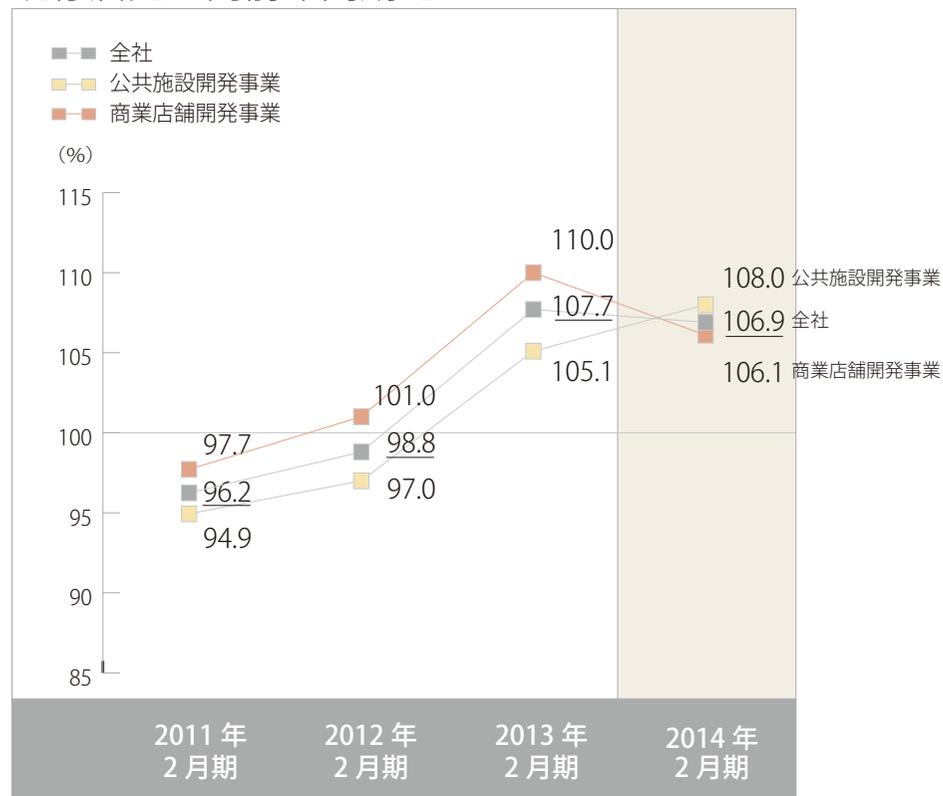


売上高構成比



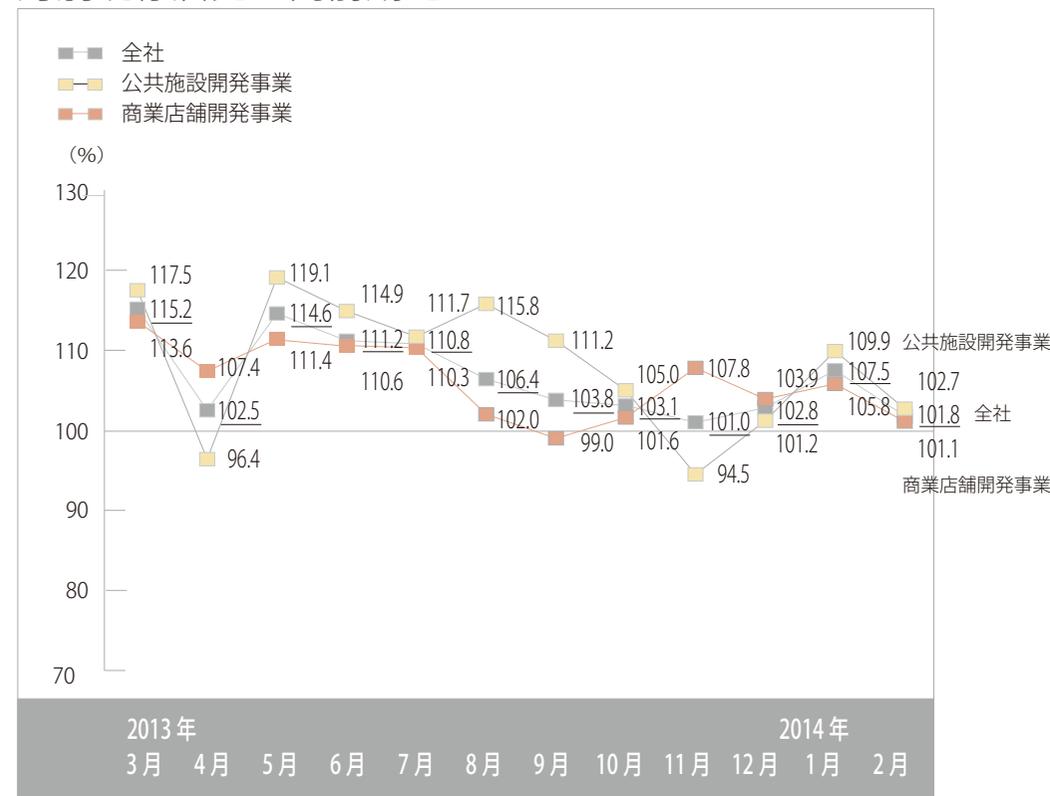
既存店売上高前年同期比

既存店売上高前年同期比



※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗。

月別既存店売上高前期比



事業別業績：ハイライト

(単位：百万円 / %)

	全社		公共施設開発事業		商業店舗開発事業		本社経費
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)
売上高	8,439	100.0	3,746	100.0	4,693	100.0	—
売上原価	2,598	30.8	1,296	34.6	1,302	27.7	—
売上総利益	5,841	69.2	2,450	65.4	3,391	72.3	—
販売費及び一般管理費	5,529	65.5	2,099	56.0	2,856	60.9	573
営業利益	311	3.7	350	9.4	534	11.4	△573

事業別業績：公共施設開発事業

(単位：百万円 /%)

	2013年2月期		2014年2月期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	3,392	100.0	3,746	100.0	354	—	前年同期比 10.4%増加。営業活動強化等の施策により ブライダル事業が健闘。
(内訳) フードサービス	2,236	65.9	2,204	58.8	△32	△7.1	
ブライダル	1,155	34.1	1,542	41.2	387	7.1	前年同期比 33.5%増加。
売上原価	1,086	32.0	1,296	34.6	210	2.6	
(内訳) フードサービス	578	17.0	565	15.1	△12	△1.9	
ブライダル	508	15.0	731	19.5	222	4.5	
売上総利益	2,305	68.0	2,450	65.4	144	△2.6	売上総利益は前年同期比 6.3%増。
販売費及び一般管理費	2,010	59.3	2,099	56.0	88	△3.2	販売管理費率は 3.2%低下。
(内訳) 人件費	903	26.6	935	25.0	31	△1.7	
地代家賃	186	5.5	206	5.5	20	0.0	
その他販管費	920	27.1	957	25.6	36	△1.6	
営業利益	295	8.7	350	9.4	55	0.7	
店舗数	19 店		19 店				
既存店売上高前期比 [※]	105.1%		108.0%		—		ブライダルの既存店売上高は前年同期比で 123.7%。 レストランの既存店売上高は前年同期比で 101.8%。

※既存店：開店から 24 ヶ月以上経過した店舗。

事業別業績：商業店舗開発事業

(単位：百万円/%)

	2013年2月期		2014年2月期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	4,328	100.0	4,693	100.0	364	—	前年同期比 8.4%増加。ハワイアンやビアガーデンが好調。
売上原価	1,166	26.9	1,302	27.7	135	0.8	
売上総利益	3,162	73.1	3,391	72.3	228	△0.8	売上総利益は前年同期比 7.2%増加。
販売費及び一般管理費	2,618	60.5	2,856	60.9	238	0.4	
(内訳) 人件費	1,209	27.9	1,284	27.4	75	△0.6	
地代家賃	504	11.7	552	11.8	47	0.1	
その他販管費	904	20.9	1,019	21.7	114	0.8	2015年2月期における積極的な店舗展開のための出店準備コストの増加。
営業利益	543	12.6	534	11.4	△9	△1.2	
店舗数	41 店		44 店				
既存店売上高前期比 [※]	111.0%		106.1%		—		

※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗。

本社経費の概要

(単位：百万円)

	2013年2月期	2014年2月期	増減	ポイント
販売費及び一般管理費	507	573	66	
(内訳) 人件費	274	310	35	
その他販管費	233	263	30	
地代家賃	21	37	15	事業拡大のための本社機能拡大に伴う増床。
減価償却費	7	22	15	
旅費交通費	41	47	6	
その他	162	155	△7	

(単位：%)

販売費及び一般管理費 対売上高比率 ※	6.6	6.8	0.2	
------------------------	-----	-----	-----	--

※販売費及び一般管理費対売上高比率 = 本社販売費及び一般管理費 / 連結売上高

貸借対照表概要

(単位：百万円)

	2013年 2月期末	2014年 2月期末	増減
【資産の部】			
流動資産	1,075	996	△79
現金及び預金	769	619	△150
売掛金	109	105	△3
その他	197	270	73
貸倒引当金	△1	△0	1
固定資産	1,946	1,878	△68
有形固定資産	1,501	1,369	△132
建物・建物付属設備	1,277	1,195	△82
器具備品	110	105	△4
建設仮勘定	5	2	△2
その他	107	65	△42
無形固定資産	19	31	12
投資その他の資産	425	477	51
資産合計	3,022	2,874	△147

	2013年 2月期末	2014年 2月期末	増減
【負債の部】			
流動負債	1,363	1,325	△37
買掛金	269	301	31
短期借入金及び 一年内返済予定長期借入金	447	380	△67
その他	645	643	△1
固定負債	787	495	△292
長期借入金	665	385	△279
その他	122	109	△12
負債合計	2,150	1,820	△330
【純資産の部】			
株主資本	906	1,029	122
資本金	379	379	0
資本剰余金	301	301	0
利益剰余金	226	348	121
評価・換算差額等	△34	24	59
純資産合計	871	1,054	182
負債及び純資産合計	3,022	2,874	△147

(単位：%)

流動比率	78.9	75.2	△3.7
自己資本比率	28.8	36.7	7.8
ROA	4.9	4.9	△0.1
ROE	18.6	14.9	△3.7

※ROA (ROE)：当期純利益／当期の平均資産 (平均純資産)

キャッシュ・フロー計算書概要

(単位：百万円)

	2013年2月期	2014年2月期	増減	ポイント
営業活動によるキャッシュ・フロー	565	489	△76	主に税金等調整前当期純利益、減価償却費、減損損失、子会社整理損、法人税等の支払によるもの。
投資活動によるキャッシュ・フロー	△234	△227	6	主に新規出店によるもの。
財務活動によるキャッシュ・フロー	△346	△412	△66	主に長期借入金の返済等によるもの。
現金及び現金同等物に係る換算差額	24	△0	△24	
現金及び現金同等物の増減額	9	△150	△159	
現金及び現金同等物の期首残高	760	769	9	
現金及び現金同等物の期末残高	769	619	△150	

2015年2月期 連結業績計画

(単位：百万円/%)

	2014年2月期 実績	2015年2月期 第2四半期計画	2015年2月期 通期計画	前期比
売上高	8,439	5,500	9,400	111.4
営業利益	311	340	312	100.3
経常利益	342	360	342	100.1
当期純利益	143	170	170	118.9

※2015年2月期においては、ビアガーデン店舗、ハワイアンブランド「ALOHA TABLE」店舗を中心に19店舗の新規出店を計画しています。



II. 2014年2月期のトピックス

Photo: GOOFY Cafe & Dine

当資料は株式会社ゼットンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

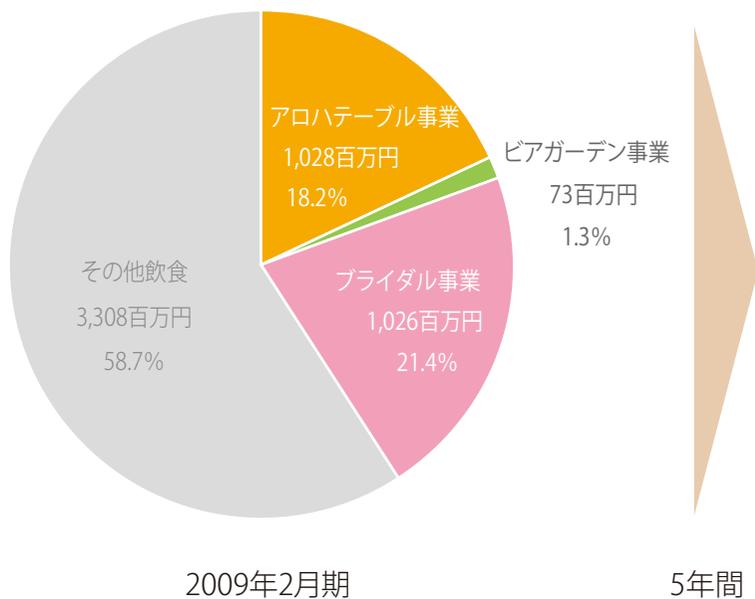
事業構造の変化

成長性の高い事業領域にフォーカス

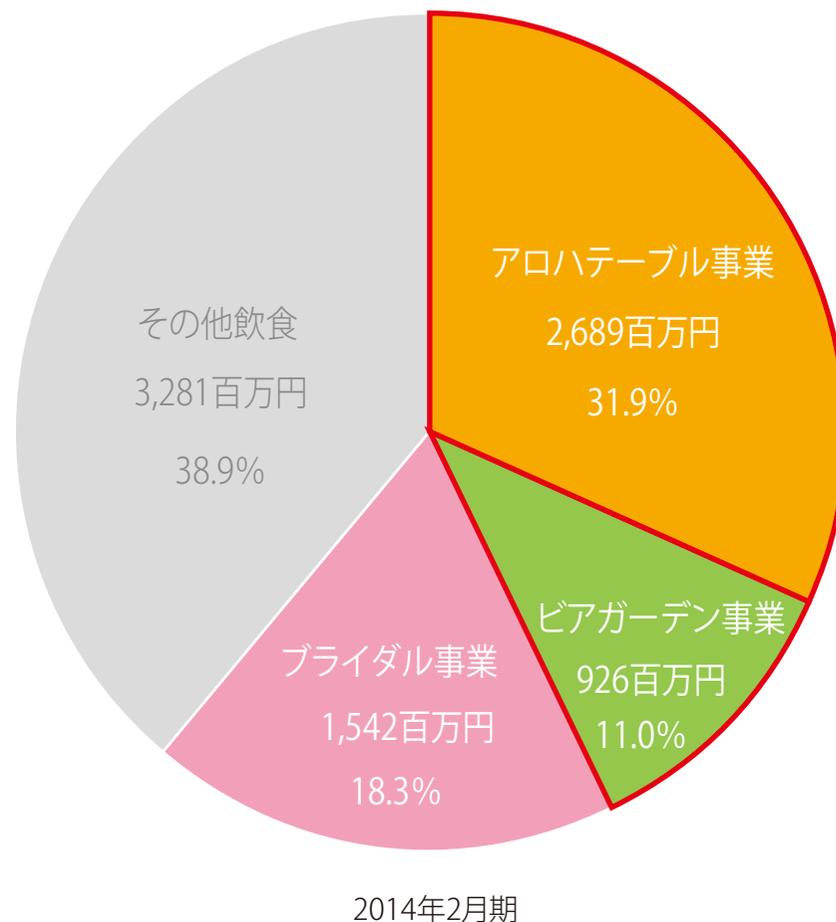
利益率の高いアロハテーブル事業とビアガーデン事業の
比重を高める(全売上高の42.8%)

マルチブランド出店戦略

その他飲食事業が全売上高の
半分以上(58.7%)を占めていた



5年間



ビアガーデン事業の強化

2015年2月期において

12 店舗を新規出店予定

建築コストが高騰する環境において、投資回収率の高いビアガーデン事業の店舗数を拡大します。

期末店舗数

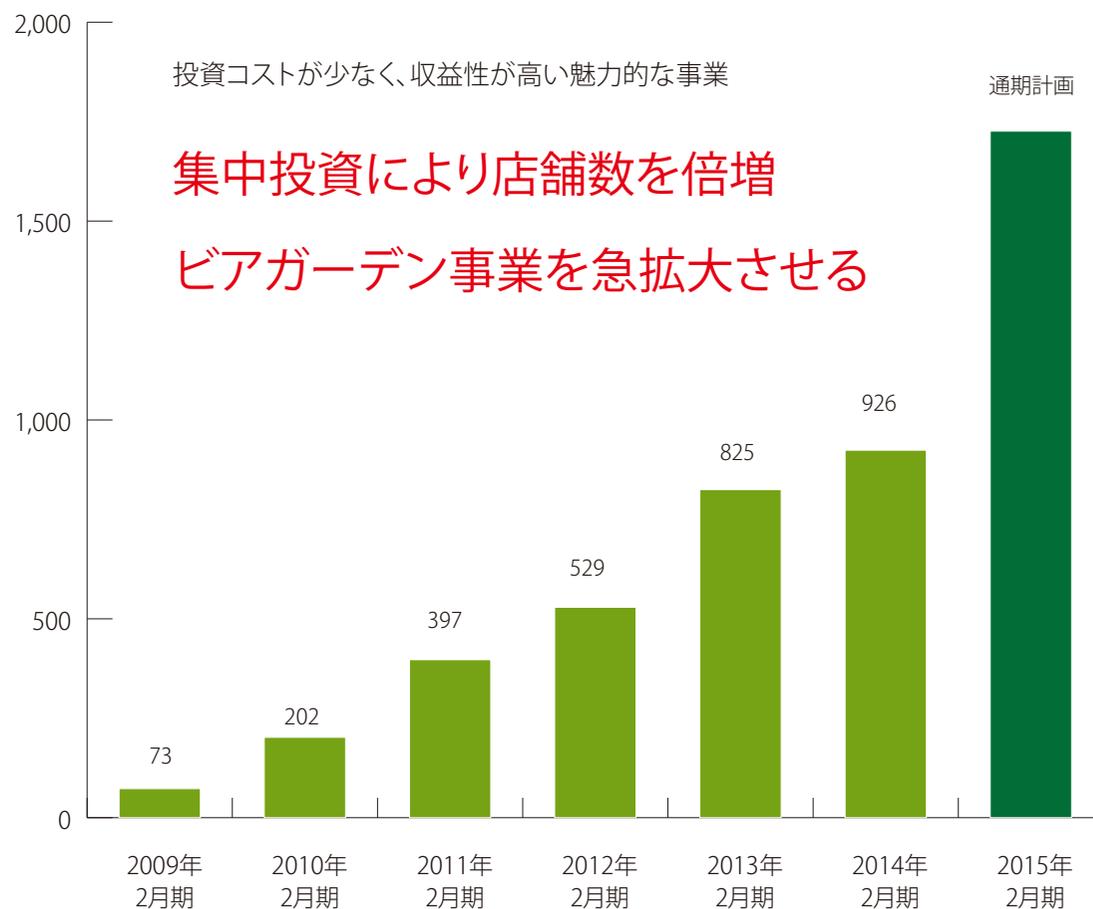
8 店舗 → 20 店舗

2014年2月期

2015年2月期

他に常設店舗にあるオープンテラス席にて10店舗運営しています。

ビアガーデン事業の売上高推移(百万円)



アロハテーブル事業の強化

2015年2月期において

6 店舗を新規出店予定

米国ハワイ州にも2号店「GOOFY Cafe & Dine」に続く3号店として、大型店舗「HEAVENLY」を出店する計画です。

期末店舗数

23 店舗 → 28 店舗

2014年2月期

2015年2月期

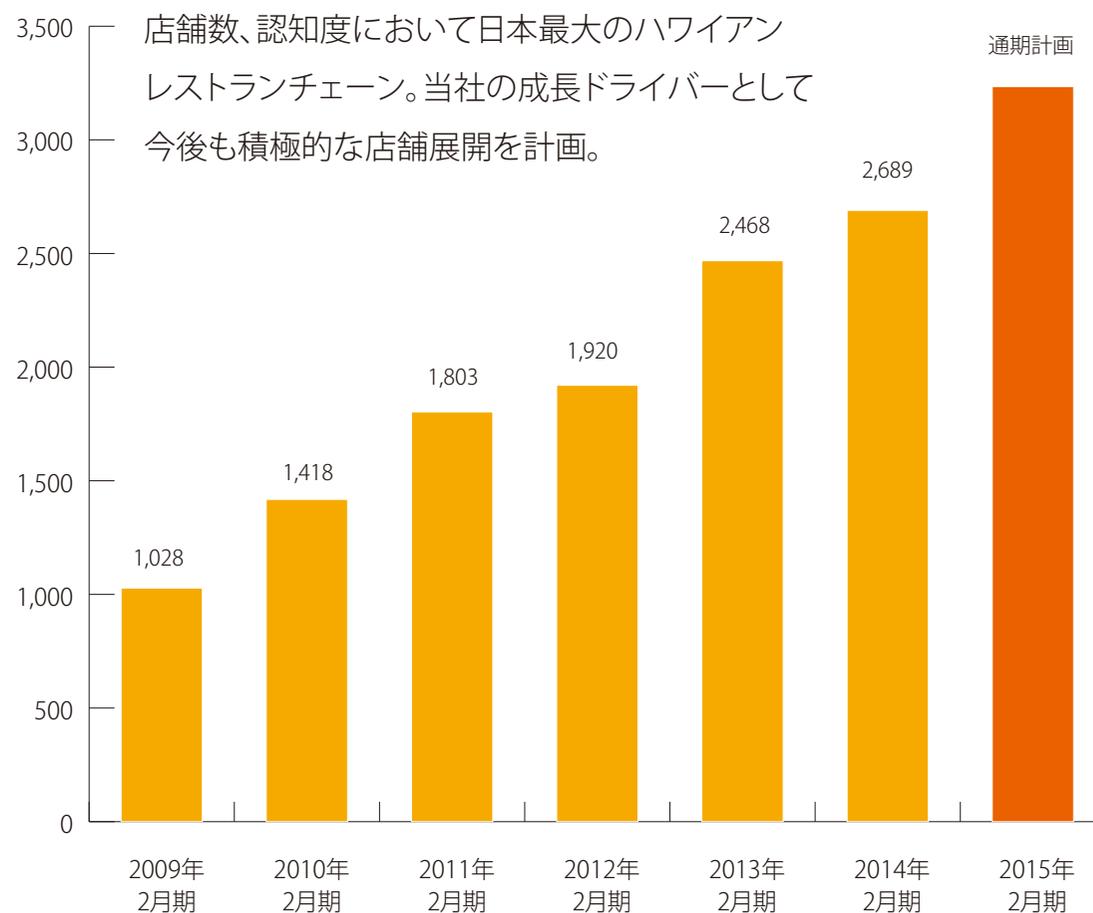
国内：19店舗

国内：23店舗

海外：4店舗

海外：5店舗

アロハテーブル事業の売上高推移(百万円)



2014年2月期の新店情報 1

SURFSIDE KITCHEN

超高層複合ビル「あべのハルカス」、
2014年3月7日にグランドオープン。



2014年3月7日、高さ300メートルの日本一の超高層複合ビル「あべのハルカス」(大阪市)がグランドオープンしました。当社は2013年6月、「あべのハルカス」のグランドオープンに先駆けてオープンした「あべのハルカス近鉄本店 タワー館」に「SURFSIDE KITCHEN」を出店しました。



2014年2月期の新店情報 2

小料理バル・ドメ

2013年8月14日、名古屋・柳橋市場の裏路地に小料理バル「ドメ」をオープンしました。食材は可能な限り東海地区近郊の地産のものを利用し、できるだけ有機にこだわった厳選食材です。素材を生かした調理をこころがけ、いろいろなものを頼める気軽さを兼ねそろえ、酒とつまみの美味しい関係を楽しめるドメスティックでローカルな食材を中心とした小料理バルです。



2014年2月期の新店情報 3

GOOFY Cafe & Dine

米国ハワイ/ホノルルに

ハワイアン2号店をオープン

2013年12月2日に、米国ハワイ州ホノルルに「アロハ
テーブル本店」に続く、ハワイアンレストランの2号店
「GOOFY Cafe & Dine」をオープンいたしました。



2014年2月期のリニューアル情報

GARLANDS

愛知県一宮市の婚礼施設「GARLANDS」を2013年3月28日にリニューアルオープンしました。Natural Garden Resort をコンセプトに、広大なガーデンやチャペル、新しい装いのバンケット、サニーサイドテラス、ラウンジ、ブライズルーム、プール等を整えたハウスウェディング型のブライダル施設です。



2015年2月期の新店情報 1

SKY GARDEN 300

日本一の高さを誇る「あべのハルカス」
展望台のカフェ・ダイニング・バー

2014年3月7日にグランドオープンした「あべのハルカス」の展望台に、カフェ・ダイニング・バーである「SKY GARDEN 300」をオープンしました。京都から六甲山系、淡路島、生駒山系までの絶景絶景を見渡せる客席や、開放的な屋上広場のテラス席など多彩な空間で、ドリンク、フード、スイーツをイートインとテイクアウトでご提供しています。



2015年2月期の新店情報 2

アロハテーブル 京橋

2014年4月11日、大阪で初めてのアロハテーブルを京橋にオープンしました。開放的なテラス席、大小の個室、バーなど多彩な空間で、ランチ・カフェ、ディナー・バータイムまで一日使える143席の大型オールデイダイニングです。



2015年2月期の新店情報 3

新設ビアガーデン 12店舗



アロハテーブルが特別協賛する東映配給映画「わたしのハワイの歩きかた」とタイアップしたパルコ6店舗をはじめ、合計12店舗を新設する計画です。



高槻





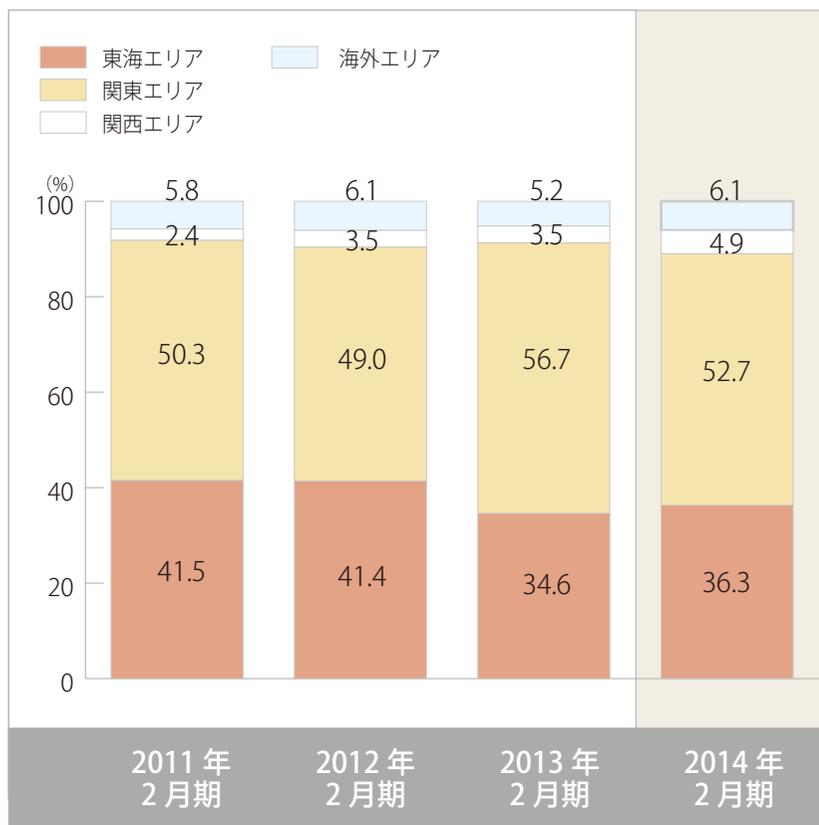
APPENDIX

Photo: 小料理バル・ドメ

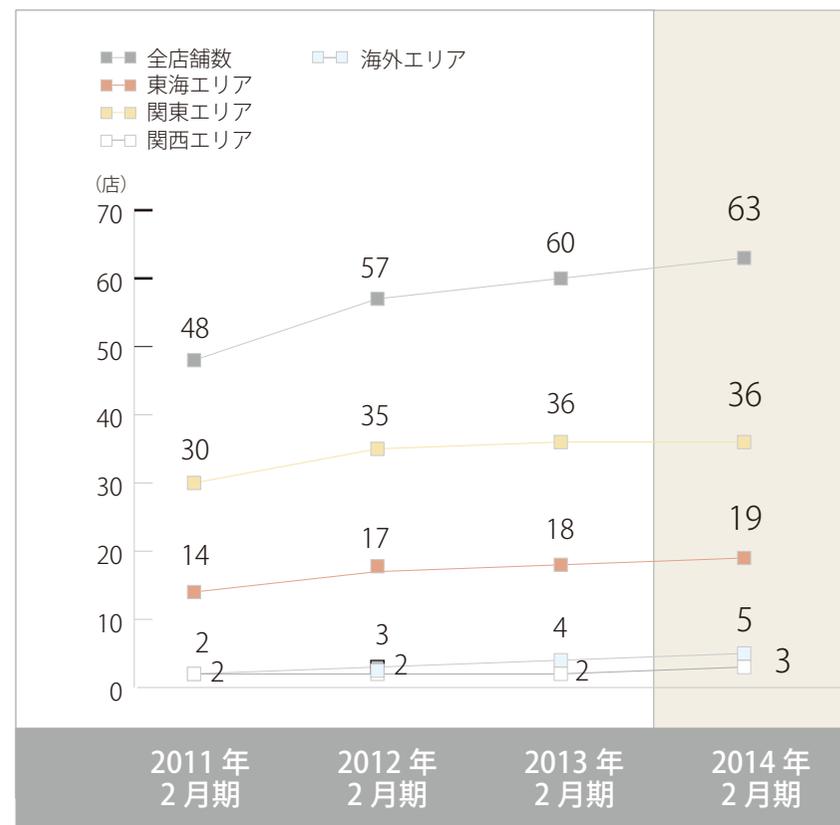
当資料は株式会社ゼットンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

エリア別：売上高構成比 / 店舗数の推移

売上高構成比



店舗数



売上高 / 経常利益の推移

